



令和3年4月27日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

手術支援ロボット「ダヴィンチ Xi」による手術の開始について

■概要

この度、当院では低侵襲下手術支援ロボット「ダヴィンチ」の最新機種 Xi の納入を終え、5月から、まずは消化器外科領域の直腸切除・切断術からダヴィンチによる手術を行っていくこととなりましたのでお知らせします。

ダヴィンチを使用することにより、患者さんにとって負担が少ない安全・安心な手術を行っていきませんが、今後は、婦人科領域等にも適応を広げてダヴィンチによる手術を行っていく予定であります。

つきましては、ぜひ当院の取組を取り上げていただき、地域の皆様へ安心感をお届けできるようお力添えをお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】

豊川市民病院 事務局 庶務課 : 小野田

TEL 0533-86-1111

Eメール byoinshomu@city.toyokawa.lg.jp

手術支援ロボット「ダヴィンチ Xi」による手術を進めていきます

この度、当院では低侵襲下手術支援ロボット「ダヴィンチ」の最新機種 Xi を導入しました。今後、ダヴィンチを使用することにより、患者さんにとって負担が少ない安全・安心な手術を進めていきます。

手術支援ロボット「ダヴィンチ」とは？

当院が導入したダヴィンチ・システム (Intuitive Surgical 社製 da Vinci Surgical System) Xi は、腹腔鏡手術を支援する内視鏡下手術支援ロボットです。ロボット手術といってもロボットが自動で手術を行うのではなく、患者さんのお腹に開けた小さな穴に手術器具を取り付けたロボットアームと内視鏡を挿入し、医師がサージョンコンソールと呼ばれる操作ボックスの中で内視鏡画像を見ながら操作して手術をします。

ダヴィンチ手術の特徴

従来の開腹手術や腹腔鏡手術に比べて、ダヴィンチ手術には以下の利点があります。

- 1 早期回復
- 2 少ない出血量
- 3 短い入院日数

従来の開腹手術では大きな手術痕が残ってしまいましたが、ダヴィンチによる手術では、腹部に鉗子を挿入する小さな穴を数か所開けるだけで済むため、手術痕もほとんど目立たず、術後の痛みも軽減されます。

また、高画質で立体的な3D ハイビジョンシステムの鮮明かつ良好な視野で操作できるため、出血を抑えられ、手術後の痛みも少なくなります。そのため、回復は早く、入院期間も短くなるなど、患者さんの負担が軽減されます。

従来の腹腔鏡手術では手元の動きと鉗子の動きは逆方向となりましたが、ロボット手術では同方向への自然な動きが可能となります。また、ダヴィンチ・システム独自の機能で術者の手ぶれも防止されます。操作が容易で、人間の手首や指と同じように操作できるのがダヴィンチの大きな特徴です。

